

Corynebacterium urealyticumによる 尿路感染症により高アンモニア血症を 来した犬の1例

○梅下 雄介、中田 美央、築澤 寿栄、
高瀬 奈美、舩方 祐子、安田 和雄

安田動物病院・兵庫県

Yasuda Animal Hospital

高アンモニア血症の原因

- 肝機能不全
- 門脈体循環シャント
- 腸内細菌の異常増殖
- ウレアーゼ産生菌の感染を伴う尿路閉塞

(Jean A.Hall, JAVMA, 1987)

Yasuda Animal Hospital

症例

種類: パグ
年齢: 10歳
性別: 去勢雄
体重: 6.7kg
既往: 後駆不全麻痺
ストルバイト尿石症
稟告: 元気食欲の廃絶
排尿困難、痙攣発作



Yasuda Animal Hospital

血液検査

WBC	50,400	×/μL	TP	7.2	g/dL
RBC	5.92	×10 ⁶ /μL	Alb	2.9	g/dL
Hb	15.5	g/dL	ALT	29	U/L
Ht	43.5	%	ALP	215	U/L
Plt	795	×10 ³ /μL	Glu	124	mg/dL
Na	121	mEq/L	NH ₃	170	μg/dL
K	7.9	mEq/L	BUN	135.7	mg/dL
Cl	88	mEq/L	Cre	3.2	mg/dL
			Ca	11.1	mg/dL

Yasuda Animal Hospital

腹部超音波検査



右腎臓

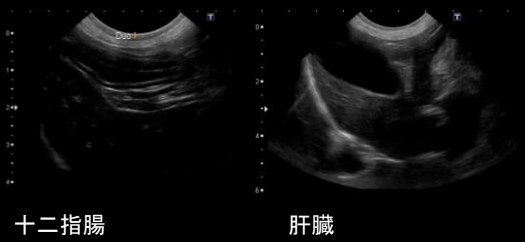
左腎臓

腹部超音波検査

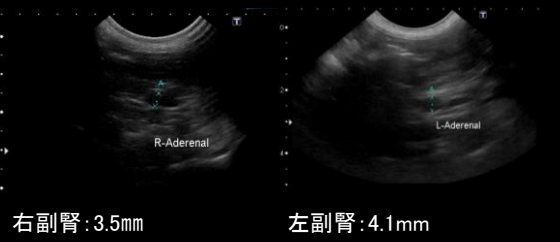


膀胱頸部

腹部超音波検査



超音波検査

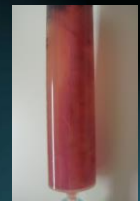


追加検査

- ACTH刺激試験
 - ・・・コルチゾール(post 1h) : 24.0 µg/dL
 - ⇒副腎皮質機能低下症
- 総胆汁酸・・・3.0µmol/L
 - ⇒シヤント血管、肝機能低下

尿検査

pH	9.0
潜血反応	+++
尿蛋白	+++
尿糖	—
ケトン	—
尿比重	1.020
尿沈渣	WBC RBC ストラバイト結晶 グラム陽性桿菌

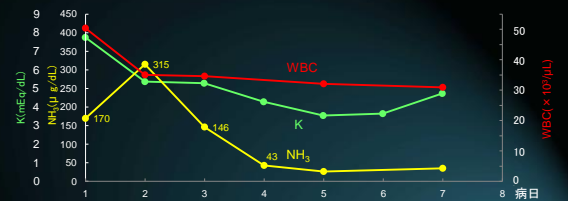


尿培養検査へ

本症例の病態

- 低Na、高K、低Cl 腎機能障害、尿路閉塞、アシドーシス
- 高窒素血症 腎機能障害、尿路閉塞
- WBCの増加 細菌性尿路感染
- 高アンモニア血症 原因特定できず

経過



- 膀胱洗浄(酸性水、インジン生食)
- フルモксеフナドリアム (20mg/kg tid)
- レギュラーインスリン
- 重炭酸ナトリウム
- ラクツロース

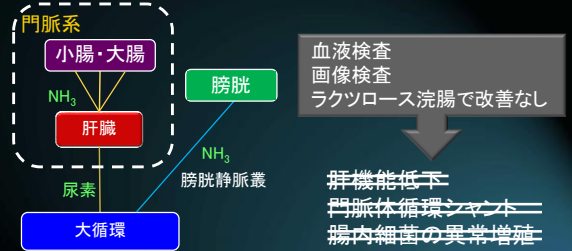
尿培養検査

- *Corynebacterium urealyticum*
- グラム陽性桿菌
- ウレアーゼ陽性
- 多剤耐性菌・・・バンコマイシンのみ感受性

高アンモニア血症の原因

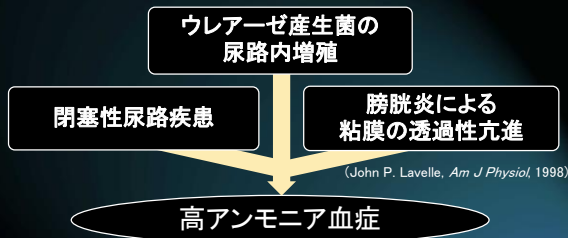
Yasuda Animal Hospital

高アンモニア血症に対する考察



Yasuda Animal Hospital

高アンモニア血症に対する考察



Yasuda Animal Hospital

まとめ

- 高アンモニア血症の鑑別診断
閉塞性のウレアーゼ産生菌感染症を鑑別診断に加えることが重要

Yasuda Animal Hospital